

済生会小樽病院 公開・オプトアウト書式

①	申請番号	R7-13
②	研究課題名	HER2陽性転移再発乳癌の治療後完全奏効を得た後の抗HER2継続の有無による予後についての多施設共同研究
③	情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	電子カルテに保存されている病歴、各種検査データ、手術記録などを利用する。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い研究する。当該手術に関わる安全性・有効性を検討し、研究成果は関連学会・専門誌などに発表され、日常診療に役立てられる。
④	利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、BMI、診療記録）、画像診断所見、手術内容、病理件検査所見、治療内容、最終確認日と転帰（無再発生存、転移、再発、死亡）
⑤	対象者及び対象期間	2020年1月1日～2022年12月31日までに当院でHER2陽性乳癌に対して薬物治療あるいは集学的治療がなされた患者
⑥	利用の範囲	研究結果を公表する際には、被験者個人が特定される情報は含まず、また研究で得られたデータは、研究の目的以外に使用しない。
⑦	資料・情報の管理について責任を有する者	済生会小樽病院 【 外科・消化器外科 木村雅美 】
⑧	問い合わせ先	済生会小樽病院 総務課 0134-25-4321

もし、研究や情報の提供に同意いただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。
なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。